

2005-03



加古川ロータリークラブ

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口527-5 (加古川商工会議所内) TEL0794(23)0661/FAX 0794(23)0677 HomePage: http://www.rotaryclub.ne.jp/~kakogawa/ e-Mail: kakogawa@rotaryclub.ne.jp RI会長:カール・ビィルヘルム・ステンハマー/2680地区ガバナー:石井 良昌/会長:西尾 淳/幹事:森田 孝

> 平成18年4月18日(火) 晴 No. 37



▲森 隆志 雑誌委員長



▲藤本会員



▲伊藤会員

会長の時間

会長 西尾 淳

今、若者の六割がテレビゲームによって、脳が破壊されてしまっているという、非常に深刻 な状況が、日本大学教授の医学博士 森昭雄先生の研究によって、明らかになったそうです。 もともと森先生は、人間が年をとって痴呆へ移行する時の、脳の変化を研究することが目的で、 あらゆる年代層の脳波データを採るため、本学の学生の脳波を調べたところ、にわかには信じ がたい結果がでました。即ち、多くの学生が痴呆者の脳波と、極めて類似していたのです。

脳波は周波数の違いによって、ベータ波、アルファ波、シータ波、デルタ波と区分され、も のを考えたり計算したりする時は、ベータ波がよく出現し、リラックスしている時は、アルフ ァ波が現れるそうです。実際に正常な人の脳波を、脳電図で見てみますと、アルファ波が下の 方に出現し、そのかなり上の方にベータ波が出ているのが分かります。

ところが痴呆者は、脳の血管が詰まる等の原因で、大脳皮質にある前頭前野の働きが低下し、 ベータ波の出現状態がアルファ波のレベルまで下がってきて、重度の痴呆者になると、ベータ 波とアルファ波が完全に重なり、さらに悪化すると、ベータ波がアルファ波の下に出現します。

それでは何故多くの学生達が、脳の血管が詰まる年齢でもないのに、痴呆者と同じような脳 波になるのか調べてみると、彼らに共通していたのは、子供の頃から頻繁にテレビゲームで遊 び、いまだにそれが続いている状態で、前頭前野がほとんど機能していないことが分かりまし た。この事実に愕然とした森先生は、大学生だけでなく小中高生、さらには幼稚園以下の子供 達も含め、若者がゲームをしている時の脳波を調べました。

すると、ゲームを始めて一分後にはベータ波は激減し、しばらくするとベータ波とアルファ 波が重なり、ついには、前頭前野の働きが完全に停止し、ベータ波が脳電図から消えてしまい ました。私は今まで、テレビゲームがこれ程まで恐ろしいものだとは、思ってもみませんでし

た。テレビゲームに限らず、今はほとんどの若者が携帯電話を持ち、ところかまわずメールを 打っている光景を目にしますが、メールを打っている高校生の脳波を調べて見ると、その六割 の生徒にベータ波の低下が見られ、勉強や授業に、たった十分間ぐらいしか集中できないとい う、これまた恐ろしい現実が明らかになってきました。

前頭前野については、以前にもお話しましたが、この働きが低下しますと、注意力が散漫で、 意識を一つのことに集中できなくなり、何事にも無関心で、道徳心が低下し、人間関係はうま くいかず、衝動的な行動を、自分でコントロールできなくなるといわれています。このことを 裏付けるような、若者に関わるさまざまな社会問題が、確実に広がっているように思います。

例えば、自分の世界に閉じこもる若者、いわゆる「ひきこもり」が百万人以上いるといわれ、また、今が楽しければいいと言って働かない若者、いわゆる「ニート」が三十五歳以下で五十二万人いると言われ、あるいは、仮想と現実の区別がつかず、命の尊さを実感できない若者が増えているようで、NHKの調査によると、なんと小学生の三分の二が、死んでもまた生き返ると思っているそうです。

このような若者に関する多くの社会問題は、テレビゲームやメールのやりすぎと、深い関係があると思えてなりません。ここで何か抜本的な手を打たないと、このままでは日本は、取り返しのつかないことになりはしないかと、危惧をしているところです。

幹事報告

1) 加古川東ライオンズクラブより会報「ひが志」を頂いております。回覧します。

ニコニコ

西尾会長 ◎ 奥様会の写真有難うございました。

森田幹事◎ テーブルのバラ頂きます。

西 海 ◎ 中田さんありがとうございました。写真ありがとうございます。

森 隆 ② 本日は雑誌月間でお時間いただきます。写真ありがとうございます。

伊 藤 ◎ 松田会員、先週はありがとうございました。また、写真いただきます。

多 木 ◎ 保田会員、お世話になりました。ありがとうございます。

中 嶋 ② 納庄先輩ようこそ。お久しぶりにお顔を見てうれしいやら、頭を見てお互いさびしいやら。

釜 谷 ◎ 納庄さんようこそいらっしゃいました。

芝 本 © 写真ありがとうございます。こんにちは納庄さん、ようこそいらっしゃいませ。

大 庫 ◎ 写真ありがとうございました。

北 野 ② 写真をいただきありがとうございました。

筑 後 ◎ テーブルの花いただきます。

◎ 奥様会の写真有難うございました。

中 田 ◎ 写真をいただきました。ありがとうございました。

長 谷 川 昌 ◎ 写真をいただきました。

淺 原 ⑤ 写真ありがとうございました。



以上 16 件¥27,000-**本年度累計¥1,458,000-**

出席委員会

☆ 今 週 会員数 65 名 出席 45 名 出席免除 3 名 欠席 17 名 72.58%

☆ 欠 席 者 長谷川吉、橋本忠、井澤、湖中、松崎、長尾、長澤、中村、西井、西川、大西

下川、竹位、田中、玉川、渡辺、山口、

☆ 前 々 週 会員数 65 名 出席 55 名 出席免除 2 名 欠席 8 名 87.30%

☆ ビ ジ タ ー 加古川平成RC 納庄 正氏

親睦活動委員会

例会場当番

4月25日(火) 大西、中嶋

5月 9日(火) 湖中、中田



プログラム委員会

本日4月18日(火)	4月25日(火)	5月2日(火)	5月9日(火)
フォーラム	新会員自己紹介	例会取り止め	次年度委員会 II
雑誌委員会担当	木下 担当	〔定款第5条第1節C)〕	職業・社会・国際奉仕

雑誌委員会

『友』インターネット速報 No. 228

ロータリーの知名度を上げた国連行事への出席

国際ロータリー(RI)は、2月 27日~3月 10日、ニューヨークの国際連合本部で開かれた女性の地位委員会の第 50 回会議に代表者を派遣。開会日には、ロータリー財団管理委員のキャロライン E. ジョーンズ氏、および国連への RI代表のジョアン・ファイフェ氏が、「女性に指導的役割を与える」をテーマとしたパネル討論会に出席しました。

ファイフェ氏を議長として行われた討論会では、ジョーンズ氏が地域社会で不当な扱いを受ける女性たちのための小口融資プロジェクトに対するロータリーの支援についてプレゼンテーションを行い、世界中から参加した70人におよぶ非政府機関の代表を前に、ロータリアンによる人道的活動の幅広い影響を紹介することができました。

また、ジョーンズ氏は「これによって、ロータリーが世界中の何百人もの女性の目に留まるでしょう。いまだに (ロータリーが) 男性のクラブであるという印象をもっていた女性もいたようです」と、今回のような国際的な行事を主催し、それに出席することによるロータリーの知名度向上への貢献を強調しました。



(昭和 41 年)

バラが咲いた

浜口 庫之助 作詞・作曲 マイク真木 唄

バラが咲いた バラが咲いた 真っ赤なバラが さびしかった僕の庭に バラが咲いた たった一つ咲いたバラ 小さなバラで さびしかった僕の庭が 明るくなった バラよバラよ 小さなバラ そのままで そこに咲いてておくれ バラが咲いた バラが咲いた 真っ赤なバラが さびしかった僕の庭に バラが咲いた